

令和5（2023）年度ユネスコスクール活動調査の結果（概要）

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）では、文部科学省から委託を受け、ユネスコスクールとESD（持続可能な開発のための教育）の推進を目的として、ユネスコスクール活動調査を毎年おこなっています。この度、令和5（2023）年度の調査結果を取りまとめましたので公表します。

1. 調査結果から見る主な成果

① ユネスコが推奨している学校間交流について（図7、図9、図11）

図9において、「海外の学校と交流した」と回答した学校が32.9%（前年度比8.7%増）となった。その背景には、図7において「英語でのやり取り可能な環境が整っている」と回答した学校が51.9%（前年度比6.9%増）となっていることや、事務局が海外交流のマッチング支援を行う機会が前年度より増加していることが考えられる。今後も学校のニーズを汲みながら事務局のサポートを続けていくことが必要である。

また図11からは、学校間交流で実施した交流活動方法として「生徒・児童往来」の回答が58.9%と大きく伸び（前年度：国内交流38.4%、海外交流9.1%）、コロナ禍前の数字（平成31（2019）年度：国内交流64%、海外交流48%）に戻りつつあることが読み取れる。この理由として、コロナの収束により対面での交流が可能となったことが大きく影響していると考えられる。

※ 図11について、前年度までは国内交流と海外交流とを別設問としていたが、令和5年度から質問形式を変更した。

② SDGsの17の各目標に対する取組について（図31）

SDGsの17の目標のうち、教育活動に取り入れた特に関連する目標上位5つは下記の通りである。世界情勢のためか、目標16（平和）が前年度よりも上位に入った（前年度は目標4（教育）と同率4位）。各校でSDGsの17の各目標に対する取組が進められている。

- ・ 目標11（持続可能な都市）—61.3%
- ・ 目標16（平和）—29.3%
- ・ 目標12（持続可能な生産と消費）—28.0%
- ・ 目標3（保健）—27.8%
- ・ 目標4（教育）—27.4%

③ ESDを実践したことによる教員の主な変化について（図32、図33）

ユネスコスクールへ加盟後、ESDを実践したことによる教員の主な変化（上位3つ）は下記の通りである。ここ数年、教科横断型のカリキュラム実践やホールスクールアプローチの回答割合が高いまま推移している。

｜カリキュラム・教授法の変化

- ・ 教科領域を超えて横断的に取り組むなどカリキュラムマネジメントを工夫するようになった—58.3%

- ・ 児童・生徒自らが問題意識をもち課題を発見できるようなカリキュラムを開発するようになった—57.5%
- ・ 持続可能性に関する価値観をもとに授業等を見直す機会をもたらし—49.4%

学校運営の変化

- ・ 学校全体で ESD に取り組む機運が高まった—53.8%
- ・ 教員が積極的に地域の方々と交流し、双方の信頼関係が深まった—46.2%
- ・ ユネスコスクールの活動を継続的に実施できるような仕組みづくりをするようになった—37.6%

2. 調査結果から見る主な課題

① 国際デーについて（図 23）

ユネスコスクールは、国際連合が定める「国際デー」を記念する活動を毎年少なくとも2回は実施することを求められているが、「行っていない」との回答が84.6%に上った。前年度同様オンライン意見交換会にて「国際デー」を取り上げる等、具体的な実践と共に学校へ周知する必要がある。

※ 本設問は、定期レビュー等において「国際デー」を記念する活動の実施が課題として挙げられていたため、令和5年度より新設した。

② ユネスコスクール活動支援の活用について（図 34、図 37）

ユネスコスクール事務局の利用状況について「特になし」の回答が40.2%、同様に ASPUnivNet からの協力や支援について「特になし」の回答が76.1%となっており、ここ数年高止まりしている。ユネスコスクール全国大会や定期レビュー等で支援メニューを明示化し、広く周知する必要がある。また、事務局および ASPUnivNet と学校との連携強化も求められる。

3. 調査の概要

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）が文部科学省の受託調査として令和5（2023）年12月11日～令和6（2024）年3月31日に実施。調査内容は令和5（2023）年度の学校の取組（令和4（2022）年12月～令和5（2023）年11月）を対象としている。国内のすべてのユネスコスクール加盟校に対してウェブによる回答協力を依頼し、468校（回答率約43.0%）から回答を得た。

（調査実施元）

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-7F 出版クラブビル

TEL:03-5577-2852 FAX:03-5577-2854

E-mail:webmaster@accu.or.jp

ユネスコスクール公式ウェブサイト:<https://www.unesco-school.mext.go.jp/>